

ほゆう

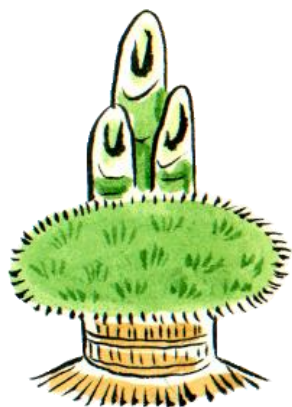
会報 1月号

平成 24 年(2012) 1 月 通算 213 号
発行/北総歩こう会・〒277-0841
柏市あけぼの 2-9-20 B902
TEL : FAX 04-7145-1620



年頭のご挨拶

会長 中山 弘



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年3月の東日本大震災と福島原発事故とその後の放射能漏れによる大災害で、被災地の方々のご苦労やご心労は一方ならぬ事とお察しいたします。私たち北総歩こう会でも3月中の行事は全て中止とし、その後の行事では皆様から心のこもった義援金を頂き、日本赤十字社を通じて被災地に送らせていただきました。

さて、24年度は会員の皆様に多数参加していただけるよう、新しいコースや恒例のコース、アンコールの声が多かったコース、昨年実施できなかったコース等バラエティー豊かに企画し、役員一同着々と準備に入っております。参加者の方から「今日のコースは良かったよ」と言っていたのが一番の喜びです。

老いは足からと言われておりますので、今年も「明・楽・和」のモットーの下に仲間と共に元気で楽しく歩きましょう。

最後になりましたが、会員の皆様にとって今年も良い年であります様お祈りいたします。

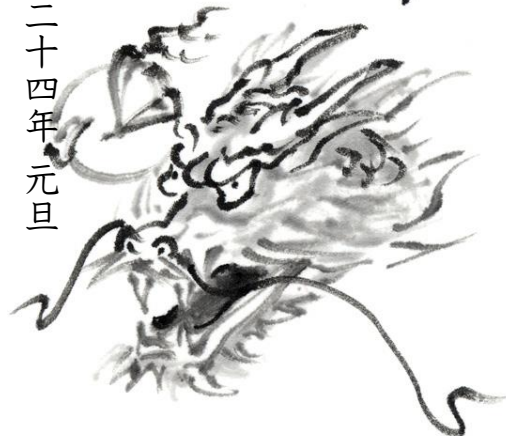
新入会員紹介

我孫子市の青木 弘さん 松戸市の小松容子さん
柏市の三枝 君子さん 我孫子市の中林 毅さん
我孫子市の磯 浪重さん 松戸市の原野富子さん
我孫子市の山館徹秀さん
先輩会員の皆さん どうぞヨロシク! ♪

☆ 感謝! 感謝! 感謝! ☆

会員の池田キミエ様と菅原寿恵野様より会の運営の一部にと、ご寄付を頂きました。

平成二十四年元旦



本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます
役員一同



行事の案内板

お願い:北総歩こう会の行事に参加される方は お弁当を出発前に必ずご用意下さい

☆2月平日ウオーク 鬼平とスカイツリー～深川の今昔を歩く 12 km (コースリーダー 遠藤 啓一)

日時 / 2月8日(水) 9時30分 団体歩行 《W日本 1800: 無》

参加費 / 北総歩 100円・CWA 加盟団体 200円・他協会及一般 300円

集合 / 両国橋際公園 (JR 両国駅西口下車徒歩 5分) 案内有り

解散 / 15時20分頃 JR 上野駅入谷改札前

コース / 両国橋際公園～相撲部屋見学～回向院～両国公園(wc)～五鉄～六間掘公園～弥勒寺～五間掘公園(wc)～平蔵屋敷跡～榎稻荷～撞木橋～横川親水公園(昼食・wc)～法恩寺～春慶寺～スカイツリー真下～駒形堂～上野駅入谷改札前

みどころ 相撲部屋の前を通りながら鬼平の本所を歩き、スカイツリーの真下まで行きます。鬼平犯科帳を読む際にきっと情景が浮かんでくるコースになっています。

☆2月例会 総会ウオーク むかしの流山 10 km (コースリーダー 林 克彦)

日時 / 2月25日(土) 13時00分 団体歩行 《W日本 1800: 流山市》

参加費 / CWA 加盟団体無料・他協会及一般 300円

集合 / 初石公民館隣の“西初石ふれあいの森”(東武野田線初石駅徒歩 5分)

解散 / 16時30分頃 運河水辺公園(東武野田線運河駅へ徒歩 5分)

コース / 西初石ふれあいの森～貝塚跡～香取神社の随神門～愛宕神社～北部公民館(wc)～オランダ観音～安蒜家の板碑(千葉県文化財)～三社大神～運河水辺公園

みどころ 流山市は千葉県北西部に位置し、縄文時代から人々が生活していたといわれています。そんな市内を巡り、貝塚跡、板碑、随神門などの“むかし”を見てまわります。途中、梅見も期待出来ます

☆3月例会 牛久沼カッパの里を訪ねて 13 km (コースリーダー 神崎 武)

日時 / 3月11日(日) 9時00分 団体歩行 《W日本 1800: 無》

参加費 / CWA 加盟団体無料・他協会及一般 300円

集合 / 牛久駅東口広場(JR 常磐線牛久駅改札口徒歩 1分)

解散 / 14時00分頃 刈谷中央公園 (牛久駅西口まで 1.5 km 徒歩 15分)

コース / 牛久駅東口～得月院(wc)～牛久城跡～雲魚亭(wc)～牛久市観光アヤマ園(昼食・wc)～東林寺～刈谷中央公園(解散地・wc)～牛久駅西口(ゴール・案内有り)

みどころ 牛久の伝説、河童の絵を好んで描いた牛久が生んだ画聖、芋銭が牛久沼のほとりに建てたアトリエ(雲魚亭)を訪ねます。はるか筑波山を望む穏やかな牛久沼のほとり、稲荷川に沿う桜並木を歩きます。

☆3月平日ウオーク おおたかと菜の花 12 km (コースリーダー 林 克彦)

日時 / 3月21日(水) 9時00分 団体歩行 《W日本 1800 流山市》

参加費 / 会員 100円・CWA 200円・その他 300円

集合 / 流山おおたかの森駅南口前広場 (東武野田線・つくばエクスプレス線おおたかの森駅徒歩 1分)

解散 / 14時30分頃 流山おおたかの森駅南口前公園 (同駅へ徒歩 3分)

コース / 駅南口前広場～おおたかの営巣地の森～勤労者福祉センター(wc)～江戸川土手～流山市立博物館(wc)～総合運動公園(昼食・wc)～流山おおたかの森駅南口前公園(解散)

みどころ 流山おおたかの森駅の名前の由来になった森の一部を探索します。それから江戸川の土手の菜の花のじゅうたんの中を 2kmほど、春の香りを満喫して頂きます。ご近所の隠れた見所をご案内します。

☆ 平日ウオーク 10回完歩者名

12/14(水)の平日ウオークでの10回完歩者は4名で、昼食会場の柏の葉公園で表彰されました。
橋本忠男さん(会員) 平松正範さん(船歩)
三枝輝夫さん(CWA) 磯谷茂代さん(会員)

頑張りましたね おめでとう!!



ふあみりーウオーク

集合時間は毎回 9:00 解散は 12:00 頃 参加費:会員 100 円

★ 2月18日(土) 冬の渡り鳥 白井の大白鳥 ・会員以外 200 円
約 9 km (担当:筒井寿一)

集合:新鎌ヶ谷駅(東武野田線・新京成線・北総線)
解散:北総線西白井駅

★ 3月31日(土) 松戸の桜 約 8 km (担当:掛川 洋)

集合:JR 武蔵野線 新八柱駅
解散:JR 武蔵野線 東松戸駅



平成 23 年 12 月 3 日 月例会

『沼南の里山を訪ねて』を担当して

コースリーダー 石井 信次

手賀沼公園の東屋で皆様をお待ちすること小 1 時間、雨は降り続き東屋の中は黄色の帽子だらけ。9:15 出発するも雨は止まず、しょうなん道の駅で小休止、手賀沼の土手を歩き神社仏閣を訪ねる。水だらけの道をひたすら歩く。長靴を履きたる者あり、「アア我もこの日ばかりは長靴が欲しい」と思う。

ショートカットを実施し、手賀大橋の下での昼食と相成り、情けなく存じました。されど参加者の皆様と役員ともども元気良くゴール地点に到着しました。無事なる事を感謝しております。雨天にもかかわらずご参加下された皆様はじめ役員の方々にご協力を賜り、有難う御座いました。(担当:中村・早川・遠藤)



雨の手賀大橋を渡る一行



平成 23 年 12 月 14 日 平日ウオーク「シリーズ野馬土手を歩く②」

『柏市の野馬土手を歩く』を担当して

コースリーダー 軍地恒四郎

今回の「野馬土手を歩く」は昨年12月の鎌ヶ谷市を中心とした“中野牧”に続く第2弾。柏市の上野牧、高田台牧のうち5つをピックアップして巡ることにした。どうしても外せないのが南柏と流経大柏高校の野馬土手。これに何を加えるか、数度の下見を繰り返した。

柏市の野馬土手の大部分は小金牧(小金牧はさらに高田台、上野、中野、下野、印西の5牧に分かれていた)に属しており、小金牧は明治になって開拓されてゆく。この開拓の苦難の歴史を綴ったのが、稲荷神社境内の「豊四季開拓百年記念碑」。豊四季には明治2年に122戸、約600人が入植するが、開墾の労働は厳しく、土地もやせていて収穫も上がらず、にわか百姓たちの生活は困窮し、明治5年までに半数が脱落したと書かれている。野馬土手と入植・開拓の歴史は切り離せないで、配布地図に「開拓地に付けられた地名」を載せし、「豊四季開拓百年記念碑」見学もコースに加えることにした。

東京大学柏キャンパスはオープンキャンパスで、図書館や学内食堂など市民の利用も可能になっている。構内には樹林スペースや鯉の泳ぐ池もあり、格好の散策路なのでキャンパス内も歩かせてもらうことにした。こんぶくろ池は、すぐ近くの弁天池とともに野馬の水飲み場だった。ここは「こんぶくろ池自然博物公園」として整備が進んでおり、野馬土手見学に合わせて、公園内の遊歩道巡りも取り入れるコースとした。

最終的にコースを確定したのが本番の約1週間ほど前。野馬土手だけでは単調になりがちなどを、変化に富んだ16キロになったと自負するのですが、参加者の皆さんの感想はいかがだったでしょうか。当日は8時過ぎまで小雨が残って心配しましたが、114名が参加していただきました。左折する道を違えて私道を歩かせてしまったことを深くお詫びするとともに、雨模様の天気予報のなか参加して頂いた皆さん、そして役員各位にお礼申し上げます。

(コース担当:石原・神崎)



南柏の野馬土手を見学する参加者

ほゆうのひろば



第13回 大連アカシアマーチ & 青蔵鉄道でチベットのラサへ (1/2)

北総歩会員 柳田秀雄

第34回日本スリーデーマーチへ向かう電車の中で「ほゆう」編集人の和田さんに2日間もお会いしました。今回のチベット行きは以前、和田さんから「マチュピチュに行った時にペルーの高山列車で海拔4319mにある駅を越えた」という話を聞いていたからです。今回も和田さんに「チベットで高所ウォーキングにチャレンジしましょう」とお誘いしましたが、「あれは11年前の話、今は高所に滞在する大変さを克服する自信が無い」との事で同行は断念されました。そして高所での注意事項を色々教えて頂きました。今回、偶然お会いしての車中でご依頼を受けてお受けしましたので、10日間の滞在中で印象に残った事を書いてみました。



アカシアマーチに参加した歩け仲間



13万人の人、人、人の波

第13回大連アカシアマーチは2011年5月21～22日に開催され、私は3回目の参加になります。大会初日の参加者が13万人と発表され、何時も圧倒されます。私は2年ぶりの参加で気付いたことは経済発展が著しく、高層ビルが増えたこと。そして参加者の服装がウォーキングというスポーツに適したスタイルに変わっていた事です。

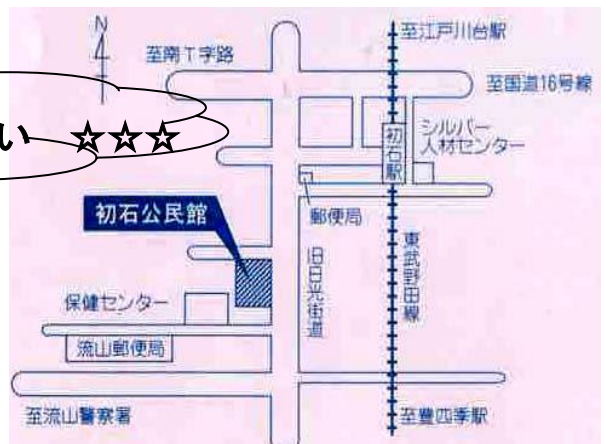
日本からの参加者は14名(1名は西安で合流)。この日中友好歩行団は1997年4～6月に奈良の平城京を出発して大阪から海路上海に上陸、南北2つのルートで唐代の都長安(現:西安)まで1500kmを2ヶ月間で歩いた平成の遣唐使・踏破隊13人(JWA・朝日新聞主催)の人達の同窓会です。

当時の受入れ担当の中国旅行社が今回も窓口なので安心です。平成の遣唐使の中国側でサポートした大学生も卒業後14年が経過し、日本や中国各地で活躍している元サポーターの人達との交流も重ねています。中国旅行社の企画で中国各地のウォーキング団体と大連大会の前後に交流ウォークも行っております。

今年は大会後、西安まで飛行機で飛び1泊し、翌日は鉄道で標高2260mの西寧まで行って青蔵鉄道に乗り継ぎチベットのラサへ向かいました。(2011.11.15受・つづく)

☆☆☆ 定期総会ご出席のお願い ☆☆☆

日時：平成24年2月25日(土)10時より
 場所：流山市初石公民館(Tel.04-7154-9101)
 東武野田線初石駅徒歩5分(駅から案内あり)
 総会后、10kmの「総会ウォーキング」があります。
 万障繰り合わせの上、ご出席の程お願い申し上げます。



【編集後記】新しい年を迎えると今年には何か良いことが起こりそうな少しは明るい気分になる。昨年末には「絆」という漢字が選ばれたが、多くの国民が当然のように受け入れて納得した。日々年齢を重ねていく上で多くの絆が生まれたが、自分にとって大事にすべき絆を見つけてしっかり構築していく年にしたいものだ。-歩遊人-

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43 Tel・Fax 04-7154-0170